

未来をつくる人 BOOK2

PEOPLE WHO CREATE THE FUTURE.

2025年9月30日 第1刷発行

発行元 清水建設株式会社 東北支店
 清水建設 東北支店 取引業者災害防止協議会
 〒980-0801 仙台市青葉区木町通1丁目4-7
 TEL.022-267-9111 (代表)
<https://www.shimz.co.jp>

撮影協力 有限会社村上工業所
 株式会社渡清
 向井建設株式会社 東北支店
 大沼工業株式会社 (向井建設株式会社 東北支店)
 株式会社大橋
 YKK AP株式会社 東北支店
 株式会社ユアテック
 仙波塗装工業株式会社
 有限会社國建
 黒澤鐵筋有限会社
 カメイ株式会社
 日本道路株式会社 東北支店
 林サッシ工業株式会社
 株式会社鈴木組
 株式会社江村工務店
 株式会社菅野左官店
 日建リース工業株式会社 仙台支店
 仙台クラシックゴルフ倶楽部



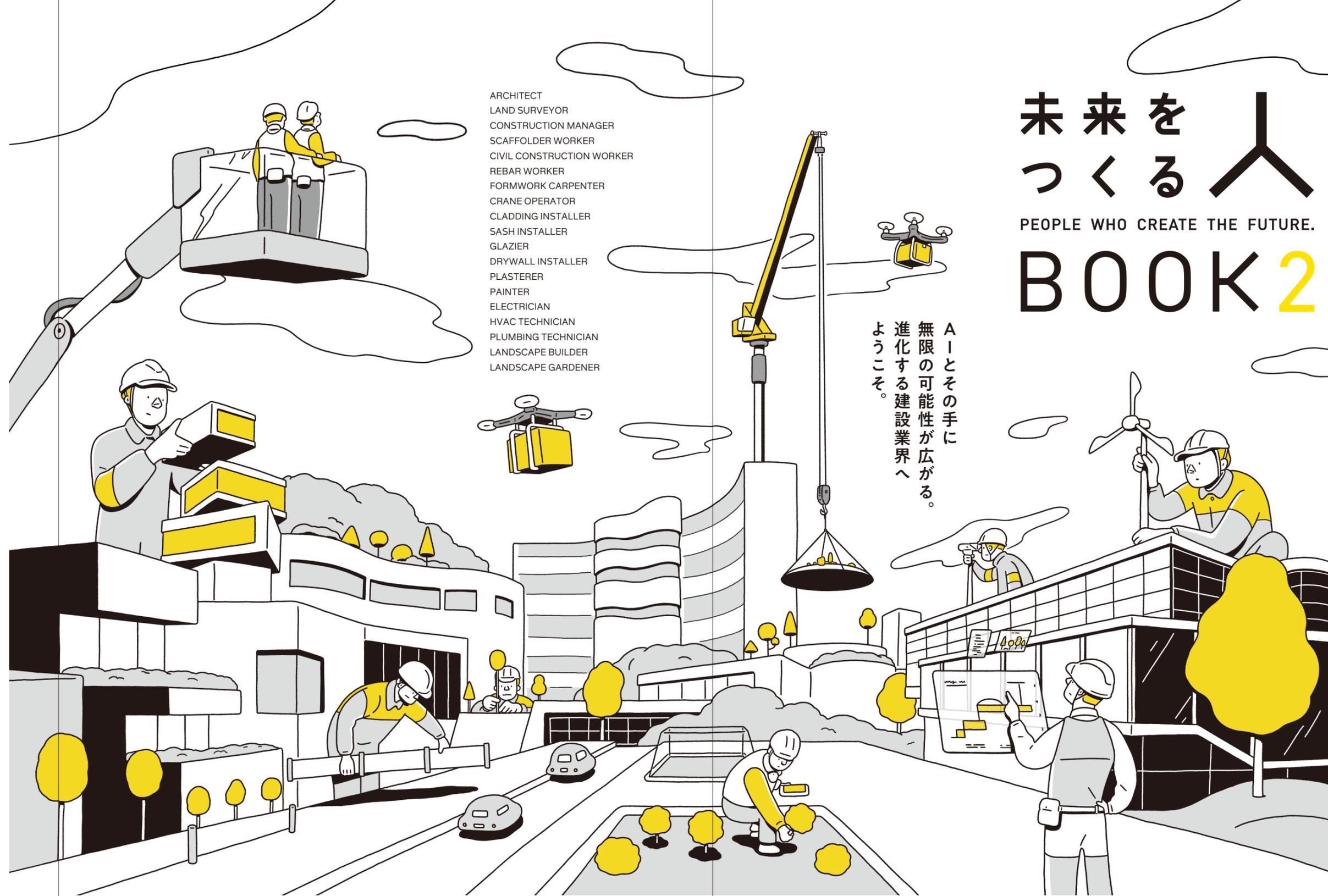
- ARCHITECT
- LAND SURVEYOR
- CONSTRUCTION MANAGER
- SCAFFOLDER WORKER
- CIVIL CONSTRUCTION WORKER
- REBAR WORKER
- FORMWORK CARPENTER
- CRANE OPERATOR
- CLADDING INSTALLER
- SASH INSTALLER
- GLAZIER
- DRYWALL INSTALLER
- PLASTERER
- PAINTER
- ELECTRICIAN
- HVAC TECHNICIAN
- PLUMBING TECHNICIAN
- LANDSCAPE BUILDER
- LANDSCAPE GARDENER

未来をつくる人

PEOPLE WHO CREATE THE FUTURE.

BOOK2

AIとその手に
 無限の可能性が広がる。
 進化する建設業界へ
 ようこそ。



INDEX

1 数字で見る建設業と職人

プロローグ

- 4 AI時代にどう生きる？
- 6 スキルな、シゴト。
- 8 人とAIの共創で新しい未来

工程から見るスキルある人

- 10 計画・着工
- 11 基礎工事
- 12 躯体工事
- 13 外装工事
- 14 内装工事
- 15 設備工事
- 16 外構工事
- 17 竣工

今どきの建設業界

- 18 ウェルビーイング
- 20 ダイバーシティ
- 22 建設DX

YES/NO 職種診断



数字で見る 建設業 と職

THE
NUMBERS



職人の世界の、気になるあれこれ。
数字の向こう側に、建設業界で働くリアルと
これからが見えてきます。

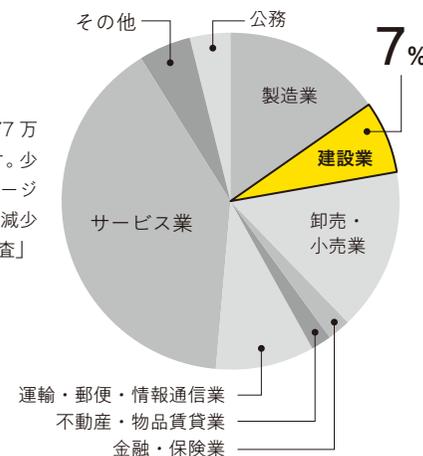
1 就業者数

477万人



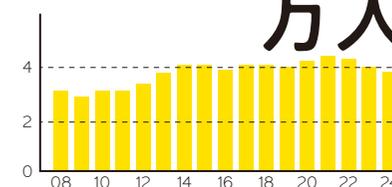
建設業界も例外ではなく
働き手不足が進行中。

2024年における建設業の就業者は477万人で、産業全体の7.0%を占めています。少子高齢化や業界へのネガティブなイメージから、1997年の685万人をピークに減少が続いています。●総務省「労働力調査」



2 新卒入職者数

3.83万人



技術進歩や働き方改革で
キャリアの魅力アップ！

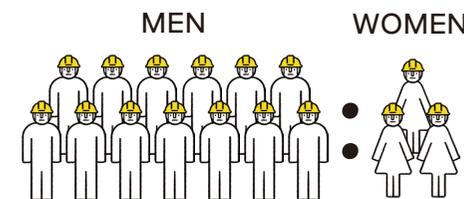
新規卒業者の建設業への入職は、2009年の2.9万人を底に増加に転じたのち、2014年以降は少子化に負けず4万人台を維持していました。惜しくも2024年は11年ぶりに4万人を下回る結果に。●文部科学省「学校基本調査」、総務省「労働力調査」

3 男女比率

女性の活躍が建設業界を変える。
誰もが働きやすい環境整備が進んでいます。

建設業の就業者中に占める女性の比率は、2013年以降上昇が続く2023年・24年には18.2%で過去最高に。ゼネコンを先頭に、建設現場で活躍する女性は20年で4倍以上に増えています。●総務省「労働力調査」

約 4:1



4 平均年齢

45才



20代
新人

30代
若手

40代
中堅

50代～
ベテラン

熟練職人の大量引退に待たなし！
業界を支えるのは若手の力だ。

2024年には55歳以上が約37%、29歳以下が約12%と高齢化が進んでおり、技術や技能の継承が必要不可欠。若手が活躍できるチャンスがたくさんある建設業でぜひ一緒に働きましょう！●総務省「労働力調査」

5 給与

548 万円



優秀な働き手の
確保を目指して、
収入面でも
期待できる業界へ。

技術職を含め建設業全体で1年を通じて勤務した給与所得者の平均年収は、男性597万、女性347万で、男女ともに全産業平均を上回ります。さらに資格や経験で収入アップも目指せます。●国税庁「民間給与実態統計調査」

6 休暇

有給取得率

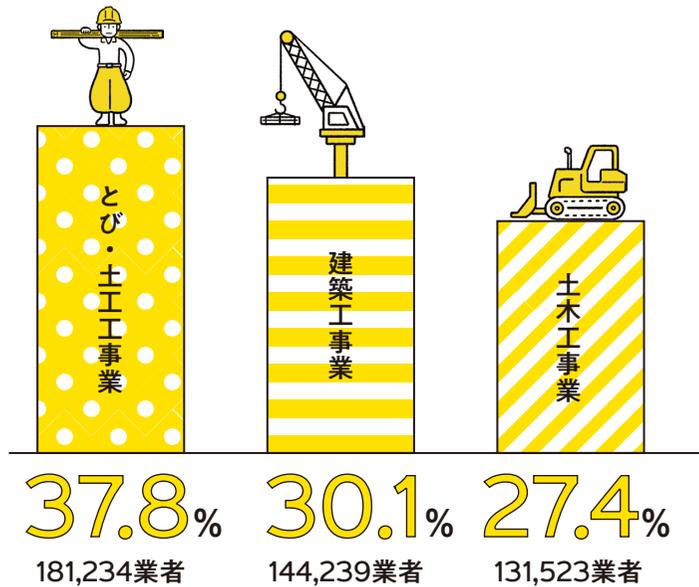
60.7%

年間休日

127日

若者離れを食い止めるために
「休日が少ない業界」から
変身中！

人手不足や天候により工程が左右されやすい建設業では、ICTやDXを活用した業務の効率化に取り組んでいます。生産性を維持しながら、週休2日の定着や有給休暇の取得率向上を目指しています。●厚生労働省「勤労条件総合調査」、厚生労働省「毎月勤労統計調査」



7 業種の割合

建設業界の元気のバロメーター、
「建設業許可業者数」も再び増加へ。

2024年における建設業許可業者数が多い業種トップ3は、「とび・土工工事業」、「建築工事業」、「土木工事業」。許可業者数は近年増加傾向にあり、建設市場が拡大していることの表れと言えます。●国土交通省「建設業許可業者数調査」

75 兆円



8 建設投資額

近年堅調に推移している
市場規模。
さらに拡大の兆しあり。

都市再開発やデータセンターの新設、また災害対策やインフラ整備などにより建設需要が高まっている現在。2025年度の建設投資額は前年度より2.5%増加し75兆4,500億円となる見通しです。●国土交通省「建設投資見通し」

9 外国人材

17.8万人

人手不足を補うための在留資格、
特定技能「建設」が業界を救う？

2024年の外国人技能者数は17万7,902人にのぼり、全体の約5.9%を占めています。人手不足に貢献するだけでなく、意欲の高い外国人労働者が現場を活気づけることも期待されています。●国土交通省「建設分野における外国人材の受け入れ」



10 勤続年数

13.4年

専門的なスキルや経験が
重視される職業。
長く働きたい人に向いています。

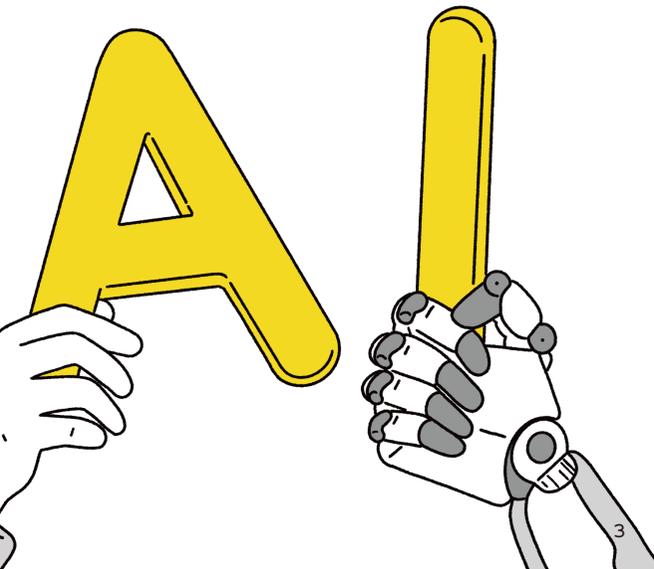
建設業の平均勤続年数は、男性13.8年、女性10.8年で、全産業平均の12年前後と比較して長め。景気に左右されにくい仕事が多くキャリアも築きやすい、長期的に働きたい業界と言えます。●厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

11 生成AIの活用検討

50.8%

「建設業 × 生成AI」
いま、新たな時代の入り口に。

人手不足の救世主と期待される生成AI。実際の導入はまだ少ないものの、約半数の建設企業が活用に向かっています。実用が進む建設DXに加え、建設業向けの生成AIサービスもいま続々と生まれ始めています。●帝国データバンク「生成AIの活用に関する企業アンケート」



このAIの時代に人はどう生きていけばいいの？

AIが急速に普及しつつある世の中。
私たちのそう遠くない未来、
オフィスワークを中心とした
人でなくてもできる仕事の多くは
AIにとって代わられてしまいます。
じゃあ、人にしかできないことって？
たとえば医療や介護、農水産業、
そして建設業も。
それは人々の暮らしを支えるために
必要不可欠な仕事、
「エッセンシャルワーカー」です。

エッセ ンシャル ワー カー。それはスキルな、シゴト。

建設業は社会を支える重要な仕事。
でも一方、泥くさく汗にまみれて…。
そんな従来のイメージは
もう時代遅れかもしれません。
様々な専門的なスキルで活躍する
建築・土木現場の職人たちは、
これからの時代、最新技術を活用して
より高度な技能職へと飛躍します。
建設業にとってAIやICTは力強い相棒。
進化するプロフェッショナルの世界を
まずはのぞいてみてください。



この架空の都市のようにAIは独創的な画像などを生成することが可能ですが、その可能性を引き出し、実現していくのはみなさんのことです。

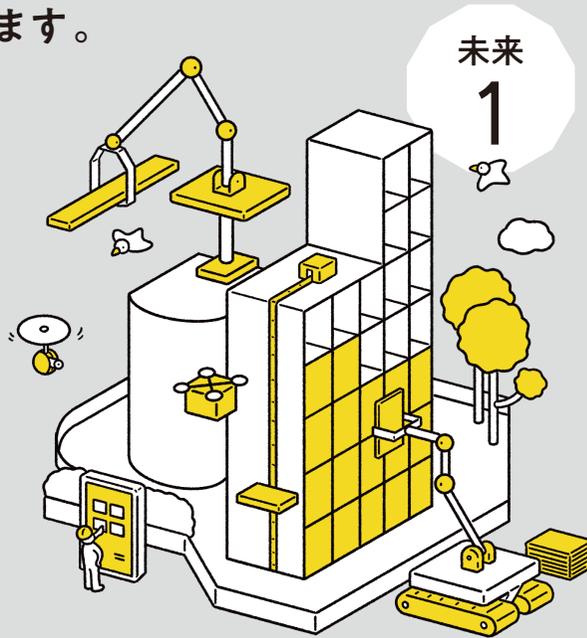
人とAIの共創で新しい未来がもつぎそここち!?

AIや最新技術と共創する新しい建設業界。
さまざまな課題への挑戦が
未来の可能性をひらき始めています。

建設ロボット

人とロボットが一体となり、
少ない人手で高品質な建設を実現する。

危険な作業も多く人手不足が進む建設業界では、生産性の向上を目指して建設ロボットの開発が加速しています。すでに現場では、重い資材をタブレット操作で自動搬送するロボットや、炎天下での耐火被覆作業を代行するロボットなどが活躍中。負担が大きい仕事をロボットがサポートし、職人たちはより高度な技術が必要な仕事に専念する。そんな時代がもう目の前です。



AR・VR

現場の「見える化」で
安全・効率・連携を
高める未来。

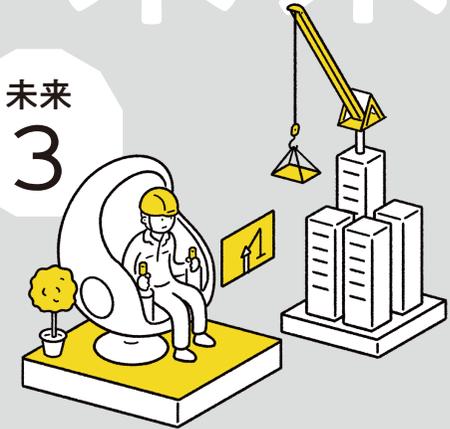
近年、AR（拡張現実）やVR（仮想空間）がさまざまな場面で活用され始めています。たとえば現実空間に3DCGモデルをシミュレートし、周囲との調和性や完成イメージを共有。施工段階ではARで危険箇所や障害物を表示することで事故のリスクを低減。さらにVRを用いて現場研修が難しい工事の模擬体験をすることでスキルアップを図る取り組みも進んでいます。

リモート化

まるでその場にいるかのように
遠隔地から現場をリアルタイムで確認。

オンライン会議やウェアラブルカメラでの「遠隔臨場」が、現場での打ち合わせや検査にかかっていた移動時間とコストを削減。優秀な技術者が複数の現場を監督するなど、生産性が向上しています。

未来
3



未来
4



3Dプリンティング

夢の3Dプリンタ建築が
設計における限界を大きく
広がります。

いま、コンクリートなどを出力材料とした3Dプリンタ建築の開発が大きな話題。構造部からディテールに至るまでどんな形状でも再現でき、廃棄物も出さない革新的な建築技術の実現が間近です。

宇宙で無人建設

将来は他の惑星の現場へ。
そんなおとぎ話が
現実になるかもしれません。

ロボットやAIが活躍する未来、人間だけでは不可能だった宇宙や深海での建設に挑戦しようという計画も。月面基地や海中都市…、誰もが一度は想像した夢が実現する日が来るかもしれません。

未来
5



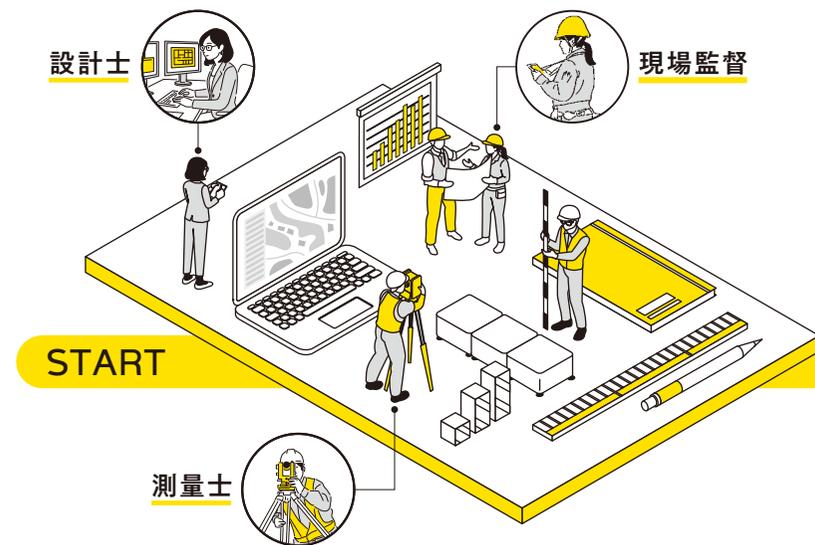
私たちが“夢見た未来”をAIとともに実現する。

新しい時代に建設業界で働こう。

工程から見る スキル ある

THE
CRAFTSMEN

一般的な建築施工の工程を追いながら、
どのような技術を持つ職人たちが
現場で活躍しているのか見てみましょう。



PROCESS 1 計画・着工

建物が実際に施工されるまでには長い準備期間があります。時には工事期間の数倍におよぶことも。立地条件や地質、近隣建物などの事前調査から、設計士による設計、関係者へのプレゼンテーション、見積りやスケジュールの検討を経て、行政へと申請。法令に則った建築計画であると認められて初めて着工となります。まず最初に測量を行い建物の位置や高さなどを正確に定め、仮設の工事事務所や仮囲いを設置。そして基礎工事の約1週間前、縁起の良い「建築吉日」に工事関係者が集まり、工事の安全を祈って地鎮祭が厳かに行われます。

- 1 設計申請
- 2 測量
- 3 地鎮祭



**デザインと機能性、
そして安全性を設計する。**

建物の基となる設計をします。外観やデザインを考える意匠設計、耐久性や安全性を考える構造設計、空調・衛生・電気設備などを考える設備設計まで多岐にわたります。



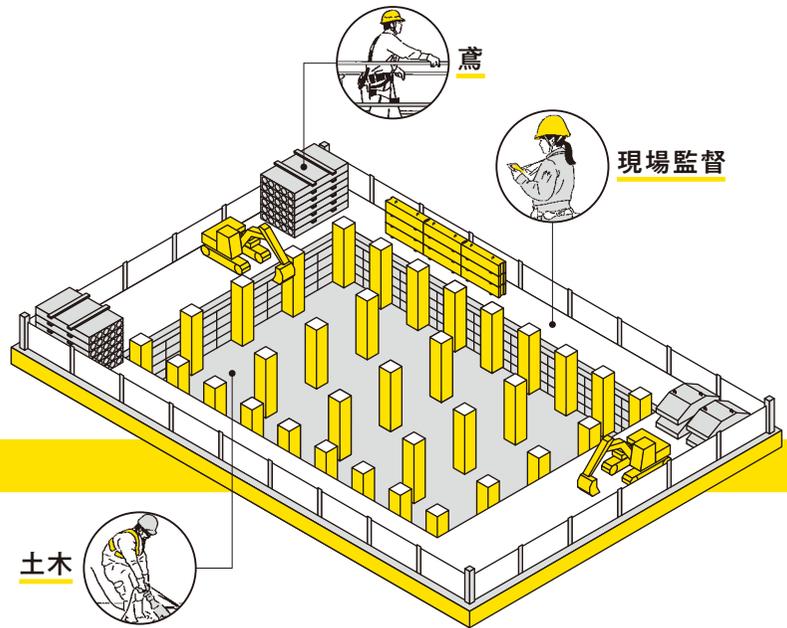
**ミリ単位の正確な測量から
建築工事は始まる。**

レベルやトランシットと呼ばれる専用の機器を使って、土地の距離や角度、高低差などを正確に計測し地形図を作成します。広範囲の測量にはドローンを活用することも。



**日本書紀の時代から続く
大切な伝統儀式「地鎮祭」。**

着工に際し土地の氏神様を祀り工事の安全を祈願する地鎮祭。神職を招き、敷地内にテントを設営して式典を行うのが一般的。気持ちが一層引き締められる瞬間です。



PROCESS 2 基礎工事

基礎工事のスタートを切るのは、建物の荷重をしっかりと支えるための杭打ちです。地盤が軟弱な場合、そのまま建ててしまうと傾きや沈下のおそれがあるため、巨大な杭を地中深くまで打ち込みます。続いて、ブルドーザーやパワーショベルなどの重機で土砂や岩石を掘り起こす掘削工事が始まります。予測不能な地盤への取り組みを経て、今度は雨水や地下水の対策が不可欠な地下躯体の施工へ。気の抜けない基礎工事の日々を乗り越えたら、ようやく1階床のコンクリート打設です。地盤との奮闘もホットとひと区切り、ついに地上へと建物が姿を現します。

- 4 杭打ち
- 5 掘削
- 6 地下躯体



**高度な技術が支える
基礎杭打ち工事。**

いきなり大きな重機が動き回り圧倒される杭打ち工事。建物の荷重を伝え支持するために、その耐力を持つ地盤まで杭を打ち込みます。なんと30m以上打ち込む場合も。



**地下躯体の工事は、
常に水とのせめぎ合い。**

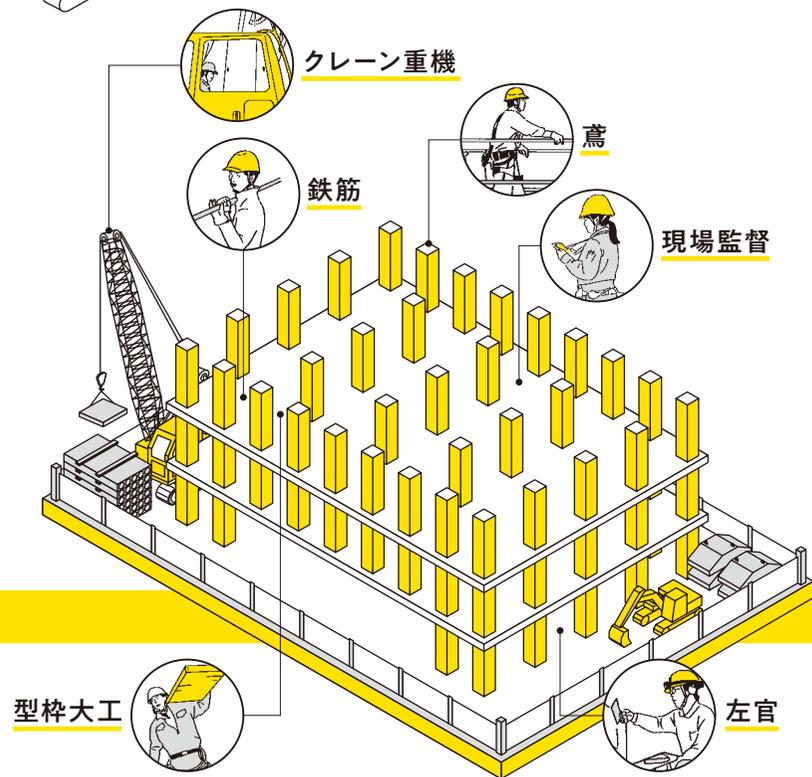
図面を基に施工面まで土砂を掘り下げ、基礎工事のための地盤を整えます。周りの土が崩れないよう山留めをし、地下水の浸透に対処しながら地下を構築していきます。



**ついに地盤面へ。
気持ちもより上向きに。**

地下が完成したら1階の床を構築します。コンクリートを流し込み、平らに均して表面を仕上げる総力戦。上階躯体の構築に向け、足場やクレーンが設置されていきます。

建物の骨を作り、
筋肉を付ける。



- 7
足場工事
- 8
鉄骨工事
- 9
鉄筋工事
- 10
型枠工事
- 11
左官工事

PROCESS 3 躯体工事

鉄骨の建て込みから上階躯体の工事が始まります。クレーンが縦横に稼働し、鳶が高所で鉄骨を巧みにつなぎ合わせていく姿は、まさに迫力満点。続いて鉄筋、型枠工事へ。鉄筋を一本一本、水平・垂直を確認しながら組み立てていき、次に図面を基に現場で加工した型枠を、墨出しした位置に合わせて正確に設置します。しっかり締め固めたらコンクリートを流し込み、壁や柱を形成。固まった後、左官が仕上げを施して美しい面を整えます。こうした躯体工事を1フロアずつ積み重ね、最上階に屋根がかかると、工事の節目である「上棟」を迎えます。



ダイナミックかつ繊細。
鉄骨工事は現場の花形。

重い鉄骨を、クレーンオペレーターと鳶が二人三脚で設置します。歪みや角度のずれがないよう慎重に調整し、ボルトや溶接で結合して建物の骨組みを組み立てます。



コンクリート建築の
強度を担う鉄筋工事。

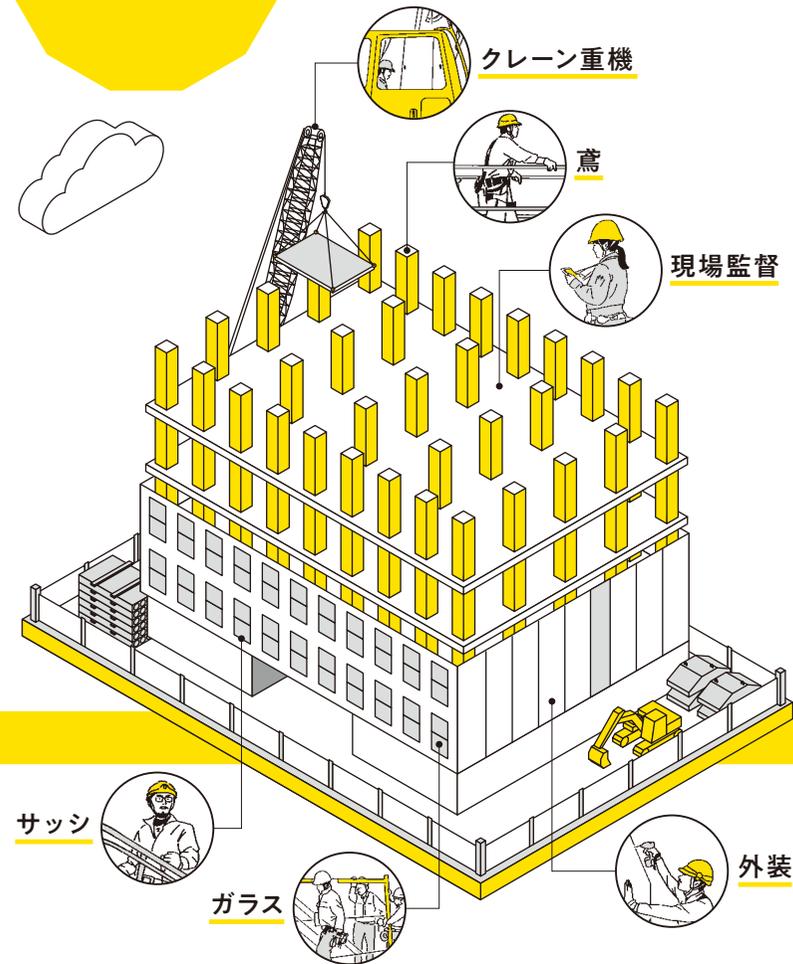
鉄筋を格子状に加工して柱や床などの骨組みを作ります。最終的にはコンクリートに隠れて見えなくなりますが、確実な鉄筋工事が建物の強度に密接に関わってきます。



現場でオーダーメイド。
型枠が美しい構造を作る。

場所ごとに必要な形状や寸法に加工した型枠にコンクリートを流し込み固めます。型枠を外す作業は緊張の瞬間。綿密な型枠工事が歪みのない躯体を作り上げるのです。

印象と性能を
かけ算する。



- 12
外壁工事
- 13
サッシ工事
- 14
ガラス工事

PROCESS 4 外装工事

建物の印象を大きく左右する外装工事。開口部には窓サッシを取り付け、一枚一枚丁寧にガラスをはめ込んでいきます。また外壁は、サイディングボードをはじめ、近年多くの高層ビルで採用されている透明で軽量の「カーテンウォール」など、デザイン性と耐候性を兼ね備えた多様な外壁材が使用されており、その施工方法もさまざま。外装工事は、常に外部にさらされるため、気象の影響を受けやすく、高い耐久性や耐水性が求められるシビアな工程です。加えてメンテナンスも容易ではないことから、事前の綿密な計画と確実な施工が欠かせません。



紫外線や風雨から
建物を守る外壁工事。

外壁はサイディングボード仕上げが主流。レンガ調やタイル調などバリエーション豊富で、工事期間やコストも抑えられます。継ぎ目にはシーリングを施し防水します。



屋外からの侵入を
サッシが阻止する。

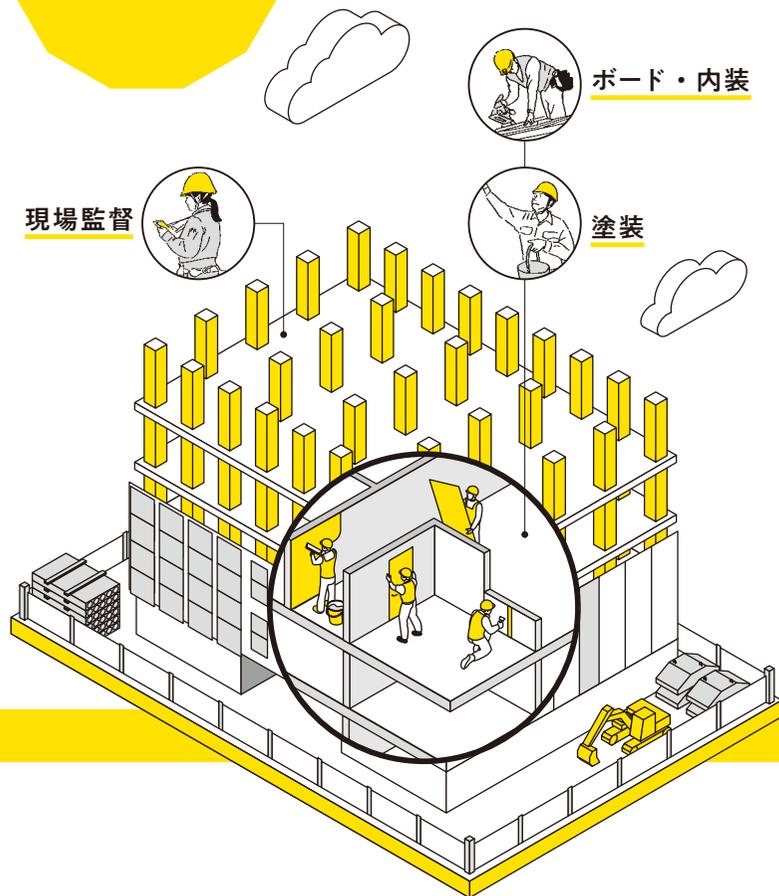
金属や樹脂製の窓サッシを、壁と床との隙間なくしっかり固定します。防水や気密性を確保するシーリングは、雨漏りや断熱効果に影響するため細心の注意で作業します。



透明なガラスに
奥深い世界あり。

断熱性の高い複層ガラスや、省エネ性能のある熱線反射ガラスなど、用途に応じて使い分けます。大判ガラスは機械や吸盤の付いた持ち手を使って慎重に施工します。

居心地の良さを作る技術。



PROCESS 5 内装工事

これまでは、いわば“目に見えない”ところの工事でしたが、ここからはいよいよ“目に見える”ところの工事が始まります。天井・壁・床・建具（ドアや窓など）・造作家具、その下地も含めて工種も一段と多くなる工程。部屋ごとの作業の流れも考え、さながらパズルを組み合わせていくような冷静な判断も必要になってきます。また最終的な見た目や質感を左右する仕上げ工事は、単なる見た目の美しさ以上に、将来ここで働く人たちのモチベーションや業務効率を高め、外部からの評価にも大きく影響するため、いっそう丁寧な施工が求められます。

- 15
間仕切り工事
- 16
天井工事
- 17
床工事
- 18
建具工事
- 19
クロス・塗装工事



用途別に部屋を間仕切り、空間を有効に活用。

LGS(軽量鉄骨)壁やパーテーションを使って建物内部の空間を区切る、間仕切り工事。オフィスや会議室、トイレなど、目的に応じた機能的なスペースを作り出します。



空調や防音効果にも大きく影響する天井工事。

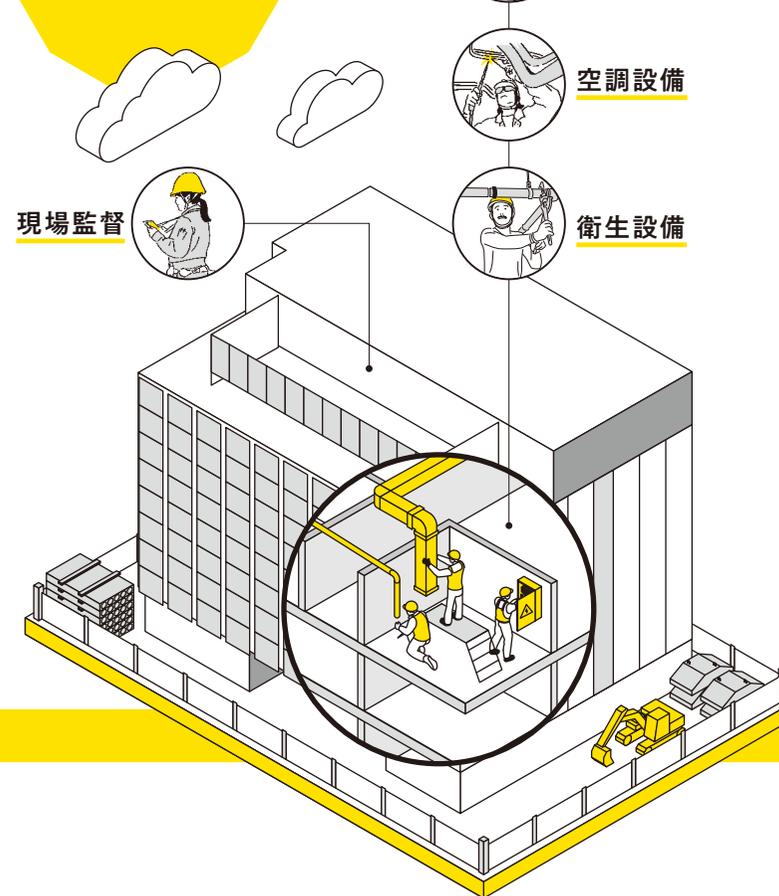
LGS下地にパネルを施工する吊り天井から、あえて配管をむき出しにして開放感を高めるスケルトン天井まで、部屋の機能性やデザインに合わせて天井を仕上げます。



内装を美しく保護するクロス・塗装工事。

ボードや合板などの上にクロスを貼ったり、天井や壁を刷毛やローラーで塗装していきます。丁寧に平滑な下地処理が、美しく耐久性のある仕上がりにつながります。

“当たり前”を裏から支える。



PROCESS 6 設備工事

設備工事とは、給排水や電気、ガス、空調、通信、エレベーター、駐車場など、多岐にわたる建物内のインフラを整える工事のこと。現代の建築において設備工事の重要性は高く、施工範囲も広いので、現場に関わる期間が長い業種と言えます。完成後は壁や天井の中に隠れてしまい、普段その全貌を目にするのはほとんどありませんが、快適さや利便性を支える上で非常に重要な工程。蛇口をひねれば水が出る。スイッチひとつで照明がつく。夏も冬も快適な温度が保たれている。こうした“当たり前”は、設備工事があるからこそ成り立っているのです。

- 20
電気設備工事
- 21
空調設備工事
- 22
衛生設備工事



建物を動かす“血液”電気をすみずみまで。

電力会社から供給される電気を安定して使用するため、建物内に電力を引き込み、配線からコンセントやスイッチの設置、また電話やインターネット回線を施工します。



温度・湿度・空気清浄。快適な空気を施工する。

建物内の温度や湿度、空気の流れを整えて快適で健康的に過ごせる空間を作るために、空調機器やダクトの設置、配管の接続の他、換気設備や排煙設備などを設置します。



衛生設備工事が清潔で健康的な環境を作る。

水回りを清潔に保てるよう、給水管の引き込み、屋内配管工事、下水道排水整備を行います。不備があると漏水などの危険性が高くなるため慎重な施工が求められます。

建物と街、
人をつなぐ。

PROCESS 7 外構工事

足場の解体が終わると、いよいよ外構工事です。敷地内の出入り口やアプローチ、駐車場の舗装や排水工事、植栽、照明など、建物外周の環境を整えるこの工程は、敷地全体の価値や建物の印象を大きく左右するとても大切な要素。オフィスビルなら、木々や池、ベンチなどを配置して、通勤者がひと息つける癒しの空間を生み出したり、商業施設なら、広々としたアプローチやスムーズな歩行者動線を確保するなど集客の工夫を随所に施します。心地よい空間を創出するとともに、建物の顔を作り、その存在感を引き立てる最後の仕上げです。



- 23 舗装工事
- 24 造園工事
- 25 駐車場整備



通行の安心・安全を作る 道路の舗装工事。

例えば駐車場には耐荷重性が求められ、歩道には滑りにくさが必要となるなど、用途に応じ最適な材料や施工方法を選ぶことで、美しく耐久性に優れた舗装を実現します。



人にも環境にもやさしい 建物を目指して。

四季を感じる植栽や、屋上・壁面の緑化など、自然の力を生かして心地よい空間を作る造園工事。都市の中に癒しの空間を生み出し、訪れる人や働く人にやすらぎを与えます。



車社会に欠かせない インフラ、駐車場整備。

訪れる人や働く人の快適性を大きく左右する駐車場・駐輪場の整備。一定規模以上の建築物には駐車場の設置が義務付けられており、必要な駐車台数も決まっています。

工事の終わり、
建物の始まり。

完成！



- 26 検査



建築工事の最終関門、 完了検査へ。

建物が申請通りに建てられているかの検査だけでなく、消防設備や施設によっては厨房設備などの検査も必要です。検査に合格すると「検査済証」が交付されます。



全ての職人の思いを乗せ 感動の引き渡し。

建物が無事完成したことを報告し、感謝の意を表す竣工式が行われます。検査済証の他、図面や仕様書、工事記録などの竣工図書とともに、建物を施主に引き渡します。

PROCESS 8 竣工

ついに竣工です。設計通りに施工されているか、法令や規制に適合しているかなど、さまざまな検査を経て完成となります。調査・設計から数年、施工工程ごとにたくさんの技術者や技能者が知恵を絞り、検討を重ね、スキルを発揮し、ようやく完成した“自信作”。工事に関わったすべての人が万感の思いで竣工式の日を迎えます。建物の完成を神仏に報告し、長期にわたる工事期間中の無事に感謝するとともに、末永い安全と繁栄を祈願します。この建物が今後ずっとこの地にあり、多くの人の記憶に残ることを願いながら、施主へと引き渡します。

- 27 竣工引き渡し
- 28 メンテナンス



末長く建物を 使っていただくために。

工事の品質を保証するため、竣工後の一定期間、建設会社が保守・点検を行う場合があります。その後の日常的な維持管理はビル管理会社や専門業者に引き継がれます。

WELL-BEING

ウェルビーイング



建設業で働く職人の健康を守り、
多様なワークライフバランスを
実現することを目指しています。

ウェルビーイングとは？

身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを指す概念です。現代社会では、物質的な豊かさだけでなく「心の豊かさ」や「人間関係の質」が幸福感に大きく影響します。



【**薦**】

向井建設株式会社
武田勇平さん(40)



「いつも前向きなムードメーカー」と親しまれる武田さん。「ゴルフも後輩たちに教えられるくらい上手くなって一緒に楽しみたいです」。

趣味で深まる絆が、現場でも生きてくる。
週休2日制でワークライフバランスが充実。

高職の武田さんの趣味はゴルフ。自然の中でリフレッシュでき、職人仲間とも交流が深まるのが魅力だと話します。かつては休みも少なく趣味を持つ余裕がなかったそうですが、「週休2日が当たり前になって自分の時間ができた」と笑顔。現場が変わってもゴルフを通じてつながりが続くのも嬉しいといいます。仕事と趣味の好循環が豊かな人生を作り出す。建設業でもワークライフバランスの充実が進んでいます。

3Kはもう古い!? 建設業界の新しい魅力 『新4K』の時代です。

かつて「きつい・汚い・危険」の3Kと呼ばれていた建設業界が、いま大きく変わり始めています。それが『新4K』ビジョン。「給与よし・休暇あり・希望が持てて・カッコいい」業界に生まれ変わる取り組みです。賃金アップ、休暇取得を推進し、キャリアアップやスキルアップの機会を提供する。魅力的で憧れられる業界へと改革が進んでいます。

新4K



職人一人ひとりの 健康と安全を守るために、 現場環境を整備しています。

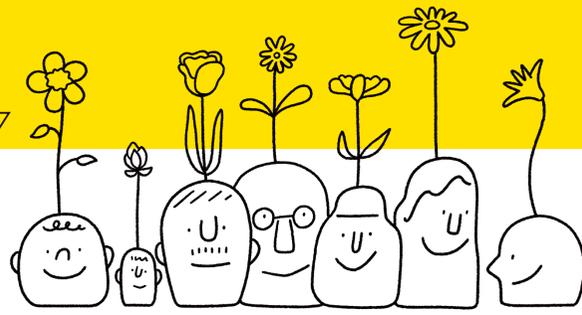
猛暑が続く夏や寒さが厳しい冬、一年を通して屋外作業の多い建設現場では体調管理に注意が必要です。職人の体と心の健康を守ることは、事故や病気の予防につながります。最近では、飲み物を安価で買える自動販売機の設置やウェアラブルデバイスによる熱中症対策、無記名ストレスチェックなど、現場の環境整備が取り組まれています。



装着するだけで手軽に使える腕時計型デバイス「カナリア Plus」。熱中症リスクが高まった時にアラートが鳴り、水分補給や休憩を促します。

DIVERSITY

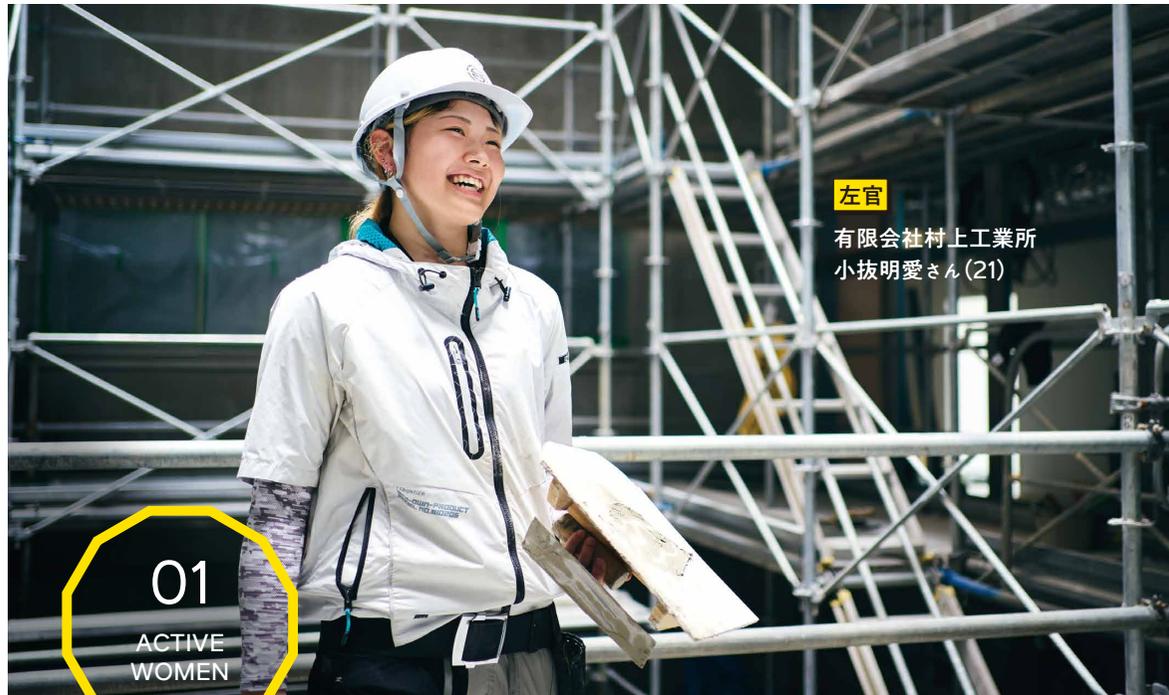
ダイバーシティ



“みんなが主役”のダイバーシティを推進することで、建設業界は誰もが働きやすい未来へつながります。

ダイバーシティとは？

年齢、性別、人種、能力、価値観などさまざまな違いを持った人が集まった状態のこと。現代において、多種多様な人が互いの個性を尊重し合うことが重要視されています。



01

ACTIVE WOMEN

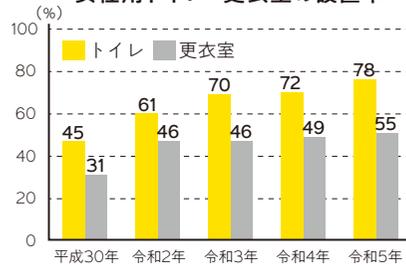
左官

有限会社村上工業所
小抜明愛さん(21)

“これだ!”と思えた天職。
性別関係なく、左官の道をまっすぐに。

「体を動かすのが好きで、じっとしてられない性格」だという左官職人の小抜さん。震災後に家が建つ様子を見て以来、いつか自分も…と職人の道に。スポーツ経験から体力面の不安はなく、「女性だから」と特別扱われることもないといいます。「丁寧さとスピードの両立が求められる仕事。だからこそ成長の余地があって楽しい」と力強い眼差し。職人の世界にも女性が当たり前活躍できる時代が始まっています。

女性用トイレ・更衣室の設置率



仕事の遠慮は不要でも、設備への配慮は大切。サニタリーボックスが整備されたトイレや更衣室、シャワールームのある現場も増えています。

深刻な人手不足を補う
外国人の働き手たち。
彼らのやる気が大きな力に。

ベトナム出身のハイさん。当初は会話や方言に戸惑うこともあったそうですが、インターネットの語学講座や、「親切でやさしい」という先輩たちに学びながら、現場での経験を重ねて2年目。「いろんな現場を経験できて楽しい。できればずっと日本で働きたい」と話します。異国の地で前向きに学び、働く彼らの存在が現場の大きな力になっています。



「高いところは気持ちがいいです。足場が一段ずつ上がっていくのを見るとうれいんですね」と弾けるような笑顔で話す姿が印象的です。

02

FOREIGN WORKERS

薦

大沼工業株式会社
チャン・ティン・ハイさん(31)

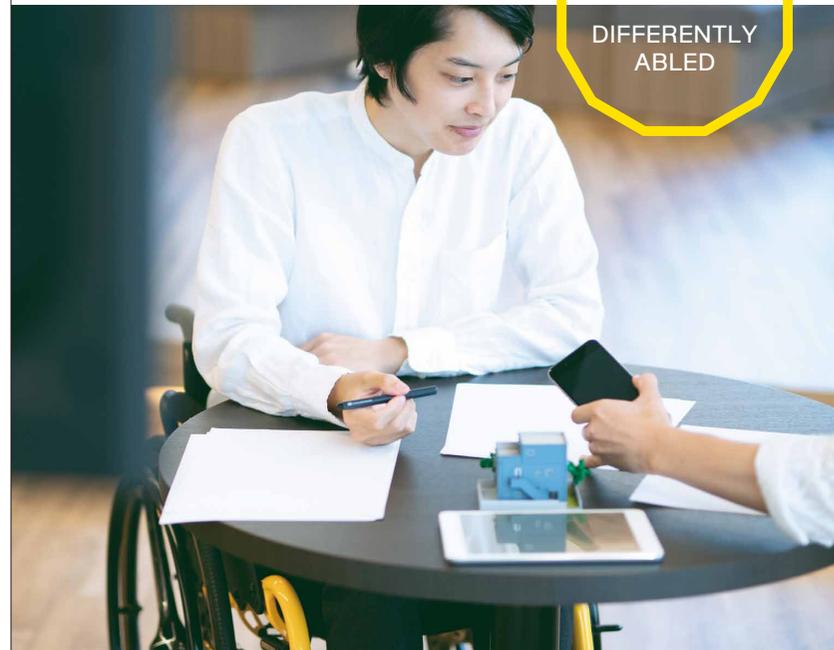


03

DIFFERENTLY ABLED

障がいのある人もない人も、それぞれが個性を発揮して働ける建設業へ。

障がい者雇用に取り組む建設企業も増えています。除草や資材整理を任されている人から、現場事務として活躍している人も。障がいの程度や本人の希望によってさまざまですが、必要とされることは障がい者にとっても嬉しいこと。彼らとともに働くことで誰にでも得意不得意があることを再認識し、誰もが働きやすい現場づくりが進んでいきます。



Construction DX

建設デジタルトランスフォーメーション（建設DX）



建設業の課題を解決する
さまざまな最先端テクノロジー。
加速する建設DXを見てみよう。

建設DXとは？

人手不足や技術の継承、過重労働など建設業の抱える課題を解決するために、ICTやAIなどのデジタル技術を活用して業務プロセスを変革する取り組みです。

01 INSPECTION SYSTEM



3眼カメラ配筋検査システム「写らく」。



施工者3名



施工者1名

3眼カメラ配筋検査システム



システムとウェアラブル端末の通信により、現場の検査員は1名、検査時間は1/3以下と大幅に削減。計測結果はクラウドで共有できます。

AIカメラを使った「3眼カメラ配筋検査システム」で、遠隔での効率の良い配筋検査が可能に。

鉄筋コンクリート構造物の品質を保証するために欠かせない配筋検査。これまで人の手に頼るしかなく多くの手間と時間が必要でしたが、「3眼カメラ配筋検査システム」の登場で大きく変わりました。鉄筋に向かって三つの角度から撮影された写真データをシステム内で3次元解析し、鉄筋径や配筋の平均間隔などを自動算出。検査帳票の自動作成まで一連の流れを1人1台で完結でき、大幅な省人化が実現しました。

3Dプリンタを活用した 省人化・省材料・ 低環境負荷のものづくり。

建設分野での3Dプリンタ活用はまだ始まったばかりですが、その挑戦の一つが環境配慮型の「3D曲面壁型枠」。自由形状を作りやすく個別生産に強い3Dプリンタの特性を生かし、必要な部分を厚く、不要な部分を薄くする設計でコンクリートの1割削減に成功。さらに環境配慮型の材料でCO₂も6割削減。型枠の廃棄もない次世代の壁づくりです。



設計データを基に、施工場所で実大構造物を直接印刷できる建設3Dプリンタも登場。巨大なものも現地でシームレスにプリントできます。



3Dプリンタで製作した曲面形状の外壁。

02 3D PRINTING TECHNOLOGY

03 INDOOR UAV SYSTEM



建設現場を「より安全に」 検査・点検するために。 屋内点検用球体ドローン。

酸素欠乏のおそれがある地下ピットや足場を使用する高所など、これまで危険を伴う場所の点検作業には多くの労力や機材コストがかかっていました。そこで導入されたのが、非GPS環境下の屋内でも飛行可能な点検用球体ドローン。作業員が危険な場所に立ち入ることなく、安全な場所からの目視点検が可能に。作業効率の向上とコスト削減にもつながっています。

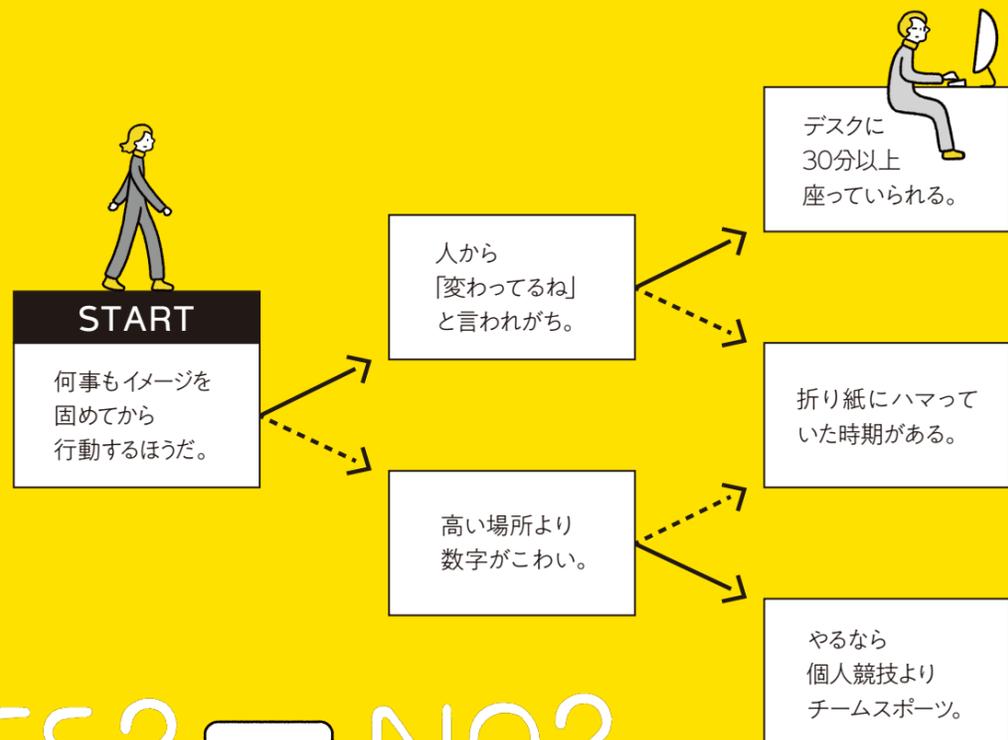


講習を受ければ初めての操縦でも簡単に狭い地下ピット内に入れることが可能。レーザー光による測距センサーで高精度3Dマップの取得も。

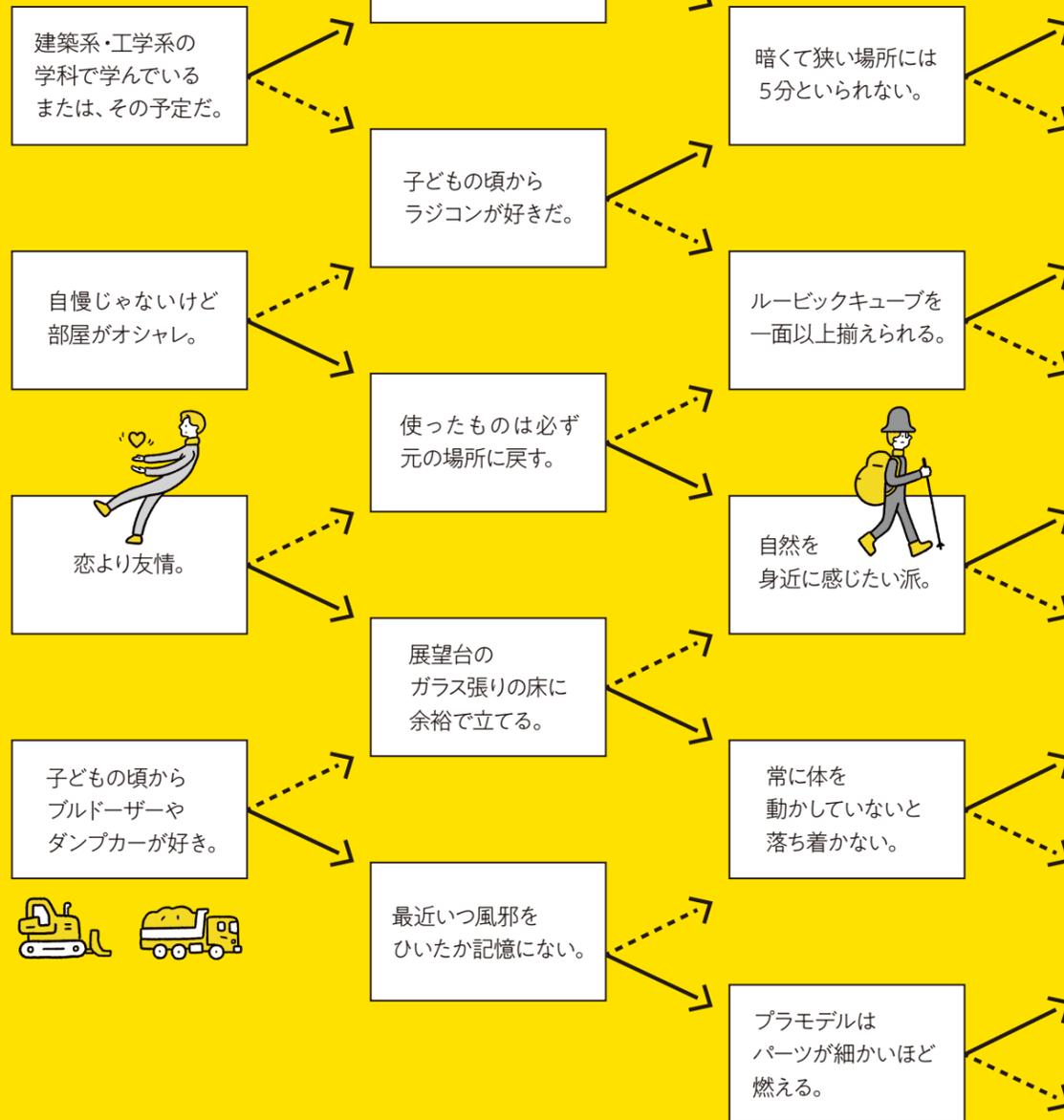
キミに向いているのはコレだ！ YES/NO 職種診断

どんな仕事に向いているのか自分を見つめるきっかけに。
思いもよらなかった可能性と出会えるかもしれません。

YES →
NO ----->



YES? NO?



さあ、自分の才能に目覚めよう！

01	現場監督	積極的にコミュニケーションがとれる社交的なあなたは「現場監督」タイプ。多くの職人たちを束ね、建設現場の安全や品質管理、統括をする役割を担います。
02	設計士	柔軟な発想とセンスが武器の「設計士」は、法規を踏まえて図面を描き理想の建築物を創造する専門家。世間のニーズやトレンドを汲み取れるあなたにぴったり。
03	測量士	測量は、工事の精度を高めるために欠かせない要素。細かい作業を妥協しないあなたであれば、安心して任せられる「測量士」として活躍できるでしょう。
04	電気設備	丁寧で根気強いあなたは「電気設備」タイプ。くらしや仕事に欠かせない電気を安全に使用できるように、建物内外の配線やコンセントの設置などを行います。
05	空調設備・衛生設備	建物内を縦横に走るダクトや配管。現場の状況に合わせて、計画的かつ正確に空気や水の通り道をつなぐ仕事は、空間把握能力の高いあなたにぴったりです。
06	サッシ・ガラス・外装	サッシやガラス、壁材の取り付けを専門に行う、高い精度が求められるプロフェッショナルな仕事。根気強く技術を磨いた先に光り輝く未来が待っています！
07	外構・造園	ものづくりが得意で、デスクワークよりも屋外で自然や土に触れ合いながら作業するのが好きなあなたには、建物の外回りや造園を手がける仕事がおすすめ。
08	左官・塗装・内装	身の回りの環境をいつも整えておきたいあなたは、建物の「仕上げ」の担い手タイプ。建物の耐久性やデザイン性、機能性に大きく影響するとても大事な役目です。
09	鳶	高い所が得意で、常に体を動かしていたいあなたは、高所作業の専門家「鳶」タイプ。足場や鉄骨の組み立てから重量物の運搬まで、現場に欠かせない存在です。
10	クレーン重機	落ち着きのあるあなたは「クレーン重機」の仕事がぴったり。経験とスキルを積み重ねれば歳を重ねても仕事があるので、長く現場で働きたい人にもおすすめです。
11	鉄筋・型枠大工	体力に自信がありチームワークを大切にするあなたは「鉄筋」や「型枠大工」タイプ。建物の骨格をダイナミックかつ繊細に組み立てる、やりがいの大きな仕事です。
12	土木	土地の掘削や土砂の運搬、盛土、現場資材の運搬など非常にタフな「土木」の仕事。体力自慢で仲間との協調性も十分なあなたなら、きっと活躍間違いなし！